

平成 24・25 年度文部科学省特別経費
International Forum on Quality & Safety in Healthcare 2012, Paris
Remote Participation Program
-Solutions for Tough Times-
国際医療の質・安全学会 遠隔地参加プログラム
-困難な時代のソリューション-

平成 25 年 5 月 9 日
大阪大学医学部附属病院
中央クオリティマネジメント部

アンケート結果一部抜粋

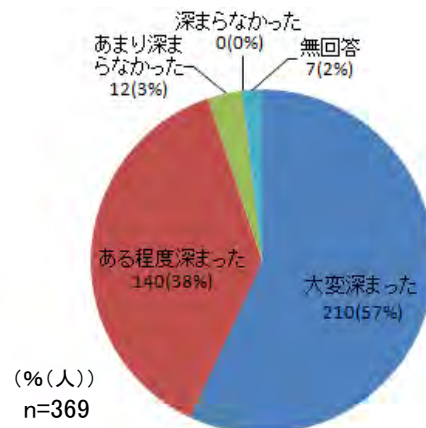
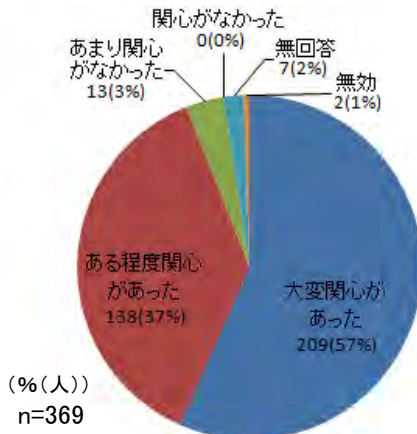
International Forum on Quality & Safety in Healthcare 2012, Paris
Remote Participation Program -Solutions for Tough Times-
(国際医療の質・安全学会 2012 第3回 遠隔地参加プログラム)
実施日：2013年5月9日

Creating a Culture of Safety & Quality: Lessons from the Edge

「安全と質の文化を創造する～宇宙からのレッスン」(デイヴィッド・ウィリアムズ先生)について

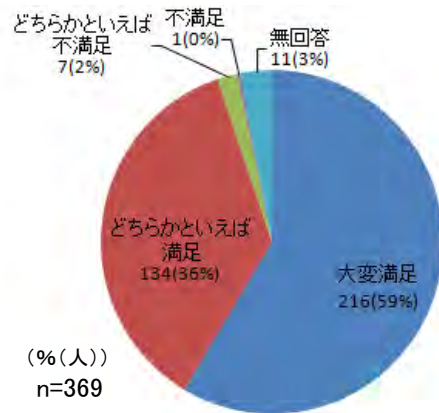
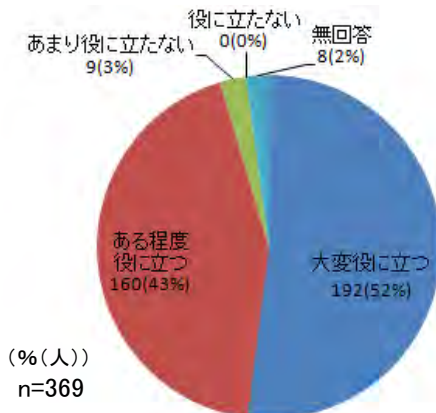
① 関心のあるテーマでしたか

② テーマに関する知識は深まりましたか



③ 今後の診療、教育、業務に役に立つ内容でしたか

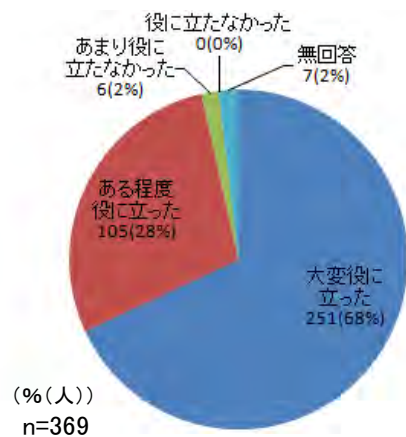
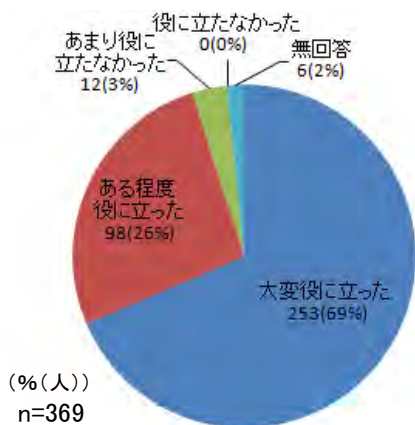
④ セッション全体は満足できるものでしたか



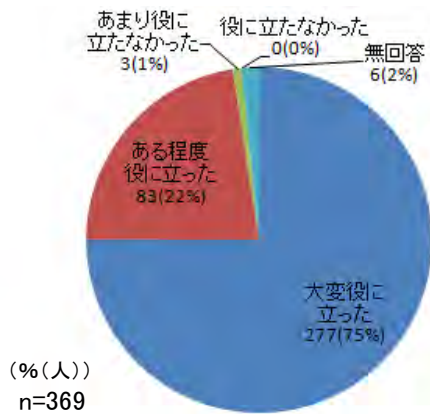
⑤ 講演の内容を理解するために次の資料は役に立ちましたか

1) 映像の日本語字幕

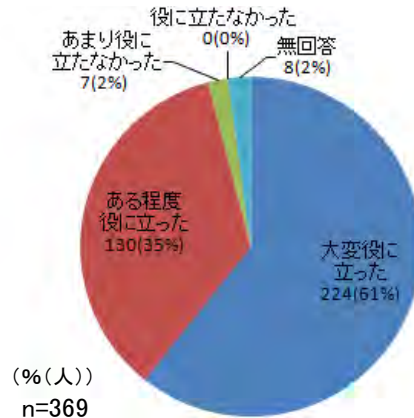
2) パワーポイントの日本語訳版(抜粋)



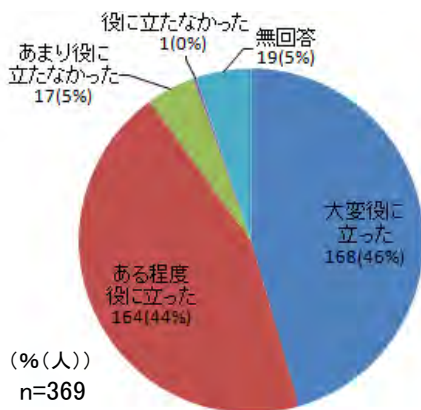
⑥座長（高橋りょう子）の解説は講演の理解に役に立ちましたか



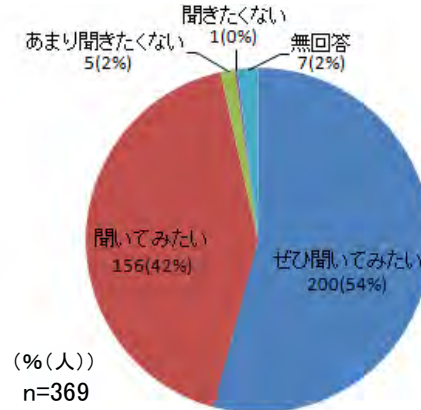
⑦特別コメンテーターの小林宏之先生のご意見は講演の理解に役に立ちましたか



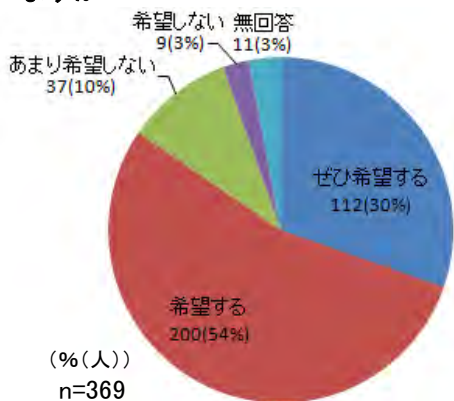
⑧特別コメンテーターの米井昭智先生のご意見は講演の理解に役に立ちましたか



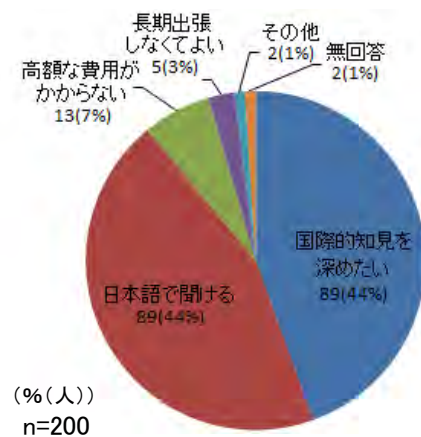
⑨国際学会で行われたデイヴィッド・ウィリアムズ先生以外の講演やセッションを日本語訳があれば聞いてみたいですか



⑩今後も今回のような国際学会（International Forum on Quality & Safety in Healthcare）の遠隔地プログラムがあれば参加を希望されますか



⑩で「希望する」場合、その理由をお聞かせください



その他と回答した方：
（医師）

- ・日本の医療とは違った環境の様々な知見・意見・考え方・対策などが学べるのではないかと。

大阪大学医学部附属病院
中央クオリティマネジメント部